

メンバーに聞く

国学院久我山高校ラグビー部現役時代の思い出・今

佐々木政徳君（17期 FW7）の思い出

マコちゃんズ・17代七番

小松 昭夫（17期） 記

佐々木と私は同期である。昭和38年4月久我山高校に入学し、そしてラグビー部に入部した時もう佐々木は入部していた。私は足が遅く太っていた為か毎日の練習について行くのが精一杯であったが、佐々木は練習にも音をあげる事なくもう試合に出て活躍していた。そして地獄の夏合宿後我等は急速に成長し明るる年、昭和39年9月（東京オリンピックの年）に甲府で行われた関東大会に初出場し次の年は茨城県水戸市での大会2年連続の栄冠を勝ち得たのである。この頃は保善高校と秋田工業が全国のトップレベルであり、そして東京では京王商業（現、専大付属京王高校—ジェリー藤尾が出身したところでもあり試合には良く彼は応援に来ていた）が強力なチームであった。そしてこの年（昭和40年）国体の東京予選で保善高校と対戦するまでに我らのチームは成長していた。



関東大会（昭和40年・水戸）
記念写真、中村誠先生の右が
佐々木政徳君

その後、我々二人は国学院大学に入学し、私はラグビー部に入部するが、佐々木は山が好きでワングル部に入ったのだが、いつのまにかラグビー部に在籍していた。この時代は学園紛争が盛んで休講等も相次いでいたことを思い出す。何はともあれ我々はラグビーと学業に精を出し、念入りに、5年をかけて卒業し佐々木は念願の警察官に、私は教職の道に入ることが出来た。佐々木は無類の酒好きであった。在学中は言うに及ばず卒業してからも折を見ては飲んで飲んで飲みまくったものである

今となっては懐かしい思い出である。警察官の仕事は少年の補導係・麻薬取締官と活躍していたようである。そして、2012年5月に召天の報を聞く 一享年65歳一



2009年「マコちゃんズ」結成・フェス初参加
同期の連中との記念写真・左が佐々木政徳君

毎年7月のフェスではお前の分迄飲み倒すからお前はそっちで飲んでくれ。いずれ俺も同期の連中もコッチの土産話を持っていくから宴会の準備でもしておいてくれ。

—そしてここに再び冥福を祈りたい—

2012年7月マコちゃんズニュース掲載から

佐々木政徳君・「マコちゃんズ」発足時より参加。ラグビーフェスティバルにも毎回出席

2011年もジャージー姿で、元気そうに見えましたが、残念です。高校時代の彼は、小兵ながらも、その着実に勇猛果敢なディフェンスは他の範となるものでした。黙々と練習に立ち向かっている姿が思い出されます。「在学中は牛乳配達をしてから登校・練習で結構大変だった」と懐かしそうに後日談として語っていましたが、当時の彼からは、そんな素振りは全く見えず苦労話を売り物になどせずコツコツと生きる様は、内に秘めた気骨さえ感じさせない慎ましやかなそんな男でした。地道にたゆまず勤め励み着実に物事を行うその生き方で刑事として社会、少年のために尽くし勤め上げました。その姿はまさに天性であった。 そんな友を誇りに思い、あらためてご冥福をお祈りいたします。

記 ・ 17期 伊東克典